

総合単元名	くじけず やりぬこう	6月～7月	全10時間
めざす子ども	自分のことを最後までやりぬく子	中心項目 1-(2) 関連項目 1-(1)	
ねらい	困難なことに対しても粘り強く努力し、最後までやり遂げようとする態度を育てる。		

単元設定の理由

児童は、2年生になり張り切って勉強や仕事をしようとしている。また、意欲的に当番や係の仕事もしている。しかし、遊びの方を優先してやるべきことをやり切らなかつたり、難しいことがあるとあきらめて、粘り強く最後までやり切れなかつたりする児童がいる。そこで、自分のやるべきことに対して最後まで一生懸命頑張ろうとする態度を育てたいと考え、本単元を設定した。

時期	教科・特別活動	道徳の時間	常時活動 家庭との連携	子どもの意識の深まり		
6月	①生活科 6月(2時間) 「生きもの大すき」 自分の育てている作物の世話を自分の力で 行うことができる。	②<節度・節制, 自立> 1-(1)6月(1時間) 「ねこの目」(本時) わたしが先生にほめられたときの気持ちを考えることを通して、自分でしなければならないことの大切さに気付き、自分の力でやり切ろうとする心情を育てる。	(◆当番活動) 自分の当番を一生懸命することができる。	① 草がたくさん生えているな。がんばってぬいていきたいな ◆ 自分の仕事は自分でやらないといけないね。 ② 自分の力でやった方がうれしいな。自分の力でやり切ることが大切なんだな。 ③ 初めは難しくて分からなかったけど、自分の力でがんばったよ。 ★ 宿題は自分の力でやり切るのがいいな。		
	③算数科 6月(2時間) 「たし算」 加法の計算が筆算を使って、自分の力で取りくむことができる。		(★宿題) 毎日の宿題を自分の力でにやり切ることができる。		④ しんどいけど、がんばって泳ぐよ。 ⑤ とも君は、字の練習を一生懸命したから、気持ちがいいんだな。ぼくも、頑張るよ。 ⑥ あきらめずがんばってやって作品が完成してすごくうれしいよ。	
7月	④体育科 6月(1時間) 「水あそび」 自分の目標を達成するために、粘り強く努力することができる。	⑤<勤勉・努力> 1-(2)6月(1時間) 「かきかたのじかんのこと」 とも君が先生からほめられたときの気持ちを考えることを通して、やり遂げることの大切さに気付き、やらなければならないことを一生懸命しようとする心情を育てる。		⑦ つらくても頑張ったからきれいな花を咲かせることができたんだな。ぼくも、ポポみたいに諦めないで頑張りたいな。 ■ 自分がやらなくてはいけない係をやりぬくと、気持ちいいな。これからも、続けていくよ。 ⑧ 自分が頑張ってきたよかったな。これからも自分の力で、最後まであきらめないで、頑張っていきたいな。ほめてもらえてよかったな。		
	⑥図画工作科 7月(1時間) 「かたおしかたぬき」 粘土を型押しや型抜きをして、あきらめずに最後まで完成させることができる。				⑦<勤勉・努力> 1-(2)7月(1時間) 「がんばれ ポポ」 かたい岩の上で我慢しているポポの気持ちを考えることを通して、困難を乗り越えていく大切さに気付き、つらくても自分がしなければならないことは、最後までやり遂げようとする態度を育てる。	(■係活動) 自分の係を毎日最後までやりきることができる。
	⑧学級活動 7月(1時間) 「がんばり発表会」 自分が継続して頑張ってきたことを紹介し合い、成就感を味わうことができる。					自分のことを最後までやりぬく子